

## 事業総括

2003年度、SPFは一般事業、特定基金事業あわせて79件（事業総額9億2500万円）の事業を実施しました。事業運営費を除く事業費は、02年度の6億7000万円から6億2700万円に減少しました。日本財団からの支援を受けて、収入が大きく増加した笹川汎アジア基金を除いては、事業規模縮小の傾向が続いています。

相変わらずの低金利の影響を受け、一般事業の事業費\*は、2億6100万円（昨年度比7900万円減）となりました。しかしこのような厳しい環境下においても、長期的展望に立った財団の活力の維持と発展を目指して、新規事業の開発につとめました。科学と生命倫理の分野の「科学技術への市民参加型手法の開発研究」、「生命倫理教材の開発と評価」、また民間非営利組織支援の分野では、「非営利機関（NPI）サテライト勘定に関する調査研究」、「アジアの移行期経済諸国における非営利組織研究」、「非営利組織に対する債務スワップ交渉支援」などがこれにあたります。

本年度設立15周年を迎えた笹川太平洋島嶼国基金、笹川日中友好基金は、それぞれこれまでの活動を振り返り、今後取り組むべき領域について改めて検討するために、新規事業を減少し、継続事業に注力した活動を行いました。

笹川太平洋島嶼国基金は、長年取り組んでいる「太平洋やしの実大学」やメディア関係者の交流事業、遠隔教育に関する事業を行いました（事業費\*3900万円、昨年度比500万円減）。また笹川日中友好基金は、重点分野である日中両国の安全保障分野での交流事業をはじめ、日本理解促進のための交流事業、中国のNGO支援事業などを実施しました（事業費\*6800万円、昨年度比4000万円減）。笹川中欧基金は、「中欧4大学現代日本紹介講座設置」事業などの継続実施に加え、新規事業として「『パーセント法』の中欧周辺諸国移転推進」を立ち上げました（事業費\*3400万円、昨年度比300万円増）。

「第3期中期事業ガイドライン」では、アジアでの活動に重点がおかれています。この方針の実現のため、笹川汎アジア基金は、00年度から02年度まで3度にわたり日本財団からの基金増額助成を受けていましたが、本年度もさらに20億円の助成を得て、基金総額が125億円となりました。事業規模拡大の環境がますます整ったことを受け、これまで一般事業で実施していた「世界中の日本とアジア」の領域の事業を、同基金にて実施することになりました。対象地域もアジア全域に拡大し、従来の南東アジアでの事業展開に加え、北東アジア、中東、コーカサス地域、さらにはインドを中心とした南アジアでの事業形成に着手しました。特に、中央アジア・コーカサス地域での人材育成・交流事業や、アジア的な価値観の共有の重要性の認識に基づく「文明間の対話：アジアの知的交流と相互理解の促進」事業には、相当の資源を投入しました（事業費\*2億2300万円、昨年度比7900万円増）。

\*それぞれ事業運営費を除いた事業費を指す。

## 近年の事業実績

(単位：千円)

	一般事業	笹川太平洋 島嶼国基金事業	笹川日中友好 基金事業	笹川中欧 基金事業	笹川汎アジア 基金事業	合計
2001年度	31件 480,345	11件 75,952	20件 196,800	5件 52,497	17件 102,867	84件 908,461
2002年度	29件 507,659	11件 73,062	18件 168,671	5件 60,905	22件 167,599	85件 977,896
2003年度	26件 435,735	8件 57,639	12件 114,258	5件 67,588	28件 249,530	79件 924,750

- (注) 1. 複数の事業をあわせて1事業の構成となっているものについては、各々の事業ごとに1件として計上している。  
2. 千円以下で四捨五入したため、事業総覧および財務報告の合計金額とは一致しない部分がある。

## 2003年度事業概要

(単位：千円)

	一般事業	笹川太平洋 島嶼国基金事業	笹川日中友好 基金事業	笹川中欧 基金事業	笹川汎アジア 基金事業	合計
助成事業	19件 141,817	4件 23,155	7件 28,383	1件 7,186	20件 136,459	51件 337,000
自主事業	7件 293,918	4件 34,484	5件 85,875	4件 60,402	8件 113,071	28件 587,750
運営	(174,545)	(18,248)	(45,784)	(33,273)	(26,337)	(298,187)
開発	(53,988)	(0)	(1,364)	(0)	(0)	(55,352)
広報	(28,830)	(0)	(0)	(0)	(0)	(28,830)
継続事業	12件 103,168	7件 39,391	7件 26,553	3件 27,129	11件 114,053	40件 310,294
新規事業	11件 75,204	0件 0	3件 40,557	1件 7,186	16件 109,140	31件 232,087
経常事業	3件 257,363	1件 18,248	2件 47,148	1件 33,273	1件 26,337	8件 382,369

- (注) 1. 表中の"運営"は「事業運営費」、"開発"は「事業開発・調査経費」を指す。  
2. 複数の事業をあわせて1事業の構成となっているものについては、各々の事業ごとに1件として計上している。  
3. 経常事業は、事業運営費、事業開発・調査経費、広報を指す。  
4. 千円以下で四捨五入したため、事業総覧および財務報告の合計金額とは一致しない部分がある。

## 2003年度事業総覧 (単位：円)

一般事業費	435,735,400
特定基金事業費	489,014,726
総事業費	924,750,126

各事業の詳細については、事業概要(27～65ページ)をご覧ください。

### 一般事業

. 多元的価値観の共存に向けて	107,440,892
1. 文明の諸問題に対する総合的理解の試み	44,227,650
イスラムとIT革命：イスラム圏からの発信	4,919,410
知的所有権と伝統的知識	10,314,900
生物関連特許と倫理	11,231,250
科学技術への市民参加型手法の開発研究	10,762,090
生命倫理教材の開発と評価	7,000,000
2. 地域共通問題に関する対話と交流	33,428,317
中央アジア・コーカサス諸国の支援	22,012,717
中東発展ビジョン探求	11,415,600
3. 情報の共有と地球社会に向けての発信	29,784,925
アジアからの情報発信 / フェーズ	6,904,625
言論NPO：知的言論の活性化と国際社会への発信	10,000,000
フォーラム2000会議：グローバルギャップの打開をめざして	12,880,300
. 豊かな社会の創造と民間非営利活動	70,931,369
1. 民間非営利組織、企業、公的セクター間の協力	28,897,471
武力紛争エキスパートシステム	3,823,181
市場とボランティアの協働としてのリナックス・モデル	5,216,978
LEADジャパン・プログラム支援 / フェーズ	10,000,000
紛争予防活動における人材育成支援	9,857,312
2. 民間非営利活動の機能強化と社会装置化	17,745,244
NGO税制優遇資格審査評議会の評価システム改訂	2,700,689
NPO関連大学院コースの開設に向けて	8,000,000
NPOオンライン資料センター開発	1,874,160
非営利組織に対する債務スワップ交渉支援	5,170,395
3. 民間非営利活動に関する調査研究	24,288,654
アジアの移行期経済諸国における非営利組織研究	5,542,213
グラントシステムにおける専任評価官の役割	2,095,194
評価をめぐるドナーとNGOの関係改善に向けて	3,533,240
非営利機関 (NPI) サテライト勘定に関する調査研究	8,500,000
公益概念および組織評価基準に関する調査研究	4,618,007

. 世界の中の日本とアジア	0
1. 日本の構造変動と東アジア	0
2. 東アジアの再生と経験の移転	0
3. 世界経済システムの構築と日本・東アジアの役割	0

笹川汎アジア基金の事業規模および対象地域の拡大に伴い、この領域での事業は同基金で実施することになりました。

. 財団の基盤強化	257,363,139
広報	28,829,560
事業開発・調査経費	53,988,398
事業運営費	174,545,181

## 特定基金事業

笹川太平洋島嶼国基金事業	57,638,634
1. それぞれの島社会の価値観や文化的アイデンティティを尊重した交流事業	9,995,766
太平洋島嶼地域のメディア関係者交流	4,334,747
太平洋やしの実大学	5,661,019
2. ミクロネシア地域を中心にしたつつ域内の調和を図るための事業	0
3. 遠隔教育事業を中心とした人材育成事業	23,154,200
南太平洋大学法学部インターネットコースの開発	4,532,031
西太平洋における遠隔教育連盟設立支援	7,995,049
遠隔教育による南西太平洋の文化遺産保護管理訓練	7,241,320
地域協力によるミクロネシアの遠隔教育開発	3,385,800
4. 各種NGO、NPOとのネットワーク形成ならびにアジア諸国との連携を促進する事業	6,240,743
太平洋島嶼国のデジタル・オポチュニティ研究会	6,240,743
5. 基金の基盤強化	18,247,925
事業運営費	18,247,925

<b>笹川日中友好基金事業</b>	114,258,085
<b>1. 21世紀の日中関係に向けた人材育成</b>	14,908,012
安全保障問題専門家養成	6,898,794
第2期日本語学習者奨学金	4,129,463
日中青年対話促進訪日	3,879,755
<b>2. 21世紀の日中関係に向けた相互理解の深化</b>	42,920,196
日中国防関係者交流	28,395,070
日中共同安全保障研究	8,502,335
21世紀若手日本研究者フォーラム	2,363,231
中国市長訪日交流	3,659,560
<b>3. 21世紀の日中関係への提言</b>	3,433,789
日中若手歴史研究者会議	3,433,789
<b>4. 世界発信を準備する社会の醸成</b>	5,848,363
中国における公益事業評価システムの構築	2,544,654
中国民間組織による社会セクター改革	3,303,709
<b>5. 基金の基盤強化</b>	47,147,725
事業開発・調査経費	1,363,678
事業運営費	45,784,047

<b>笹川中欧基金事業</b>	67,588,263
<b>1. 日本と中欧諸国との相互交流の促進と人材育成</b>	15,613,956
中欧4大学現代日本紹介講座設置	6,663,949
小企業育成のための日本・中欧共同研究と経験交流	8,950,007
<b>2. 世界の中での中欧諸国の新たな役割</b>	7,186,344
「パーセント法」の中欧周辺諸国移転推進	7,186,344
<b>3. 市民社会形成のためのNGO支援</b>	11,515,127
環境改善に向けた市民活動支援	11,515,127
<b>4. 基金の基盤強化</b>	33,272,836
事業運営費	33,272,836

<b>笹川汎アジア基金事業</b>	<b>249,529,744</b>
<b>1. 人物交流</b>	<b>46,144,062</b>
人物交流：21世紀若手指導者交流プログラム	11,151,404
文明間の対話：アジアの知的交流と相互理解の促進	13,370,657
アジアの中の日本とロシア	9,704,323
ASEAN若手政治家リトリート会議	3,838,150
アジアの市民社会における社会的起業家の育成	4,022,988
カンボジア国会議員交流	4,056,540
<b>2. 人的資源開発</b>	<b>85,561,943</b>
ミャンマー人材育成	27,299,259
ウズベキスタンにおけるビジネススクール教材開発	8,805,482
アジアのジャーナリズム支援	13,437,676
カンボジアとAFTAに係わる人材育成	4,551,221
ベトナムにおける経営学研究の開発	5,245,068
ラオスにおける経済予測モデルの開発	6,939,359
ジャーナリスト育成のためのベトナム高等教育支援	5,501,353
ベトナム移行期農業経済の研究能力強化	4,888,785
ラオス大学教員のための経済研究能力開発	3,005,000
コーカサスにおける政策実務者訓練	5,888,740
<b>3. 活動事業・政策に結びつく研究</b>	<b>91,486,615</b>
中央ユーラシア地域の若手指導者育成・交流促進	23,216,512
・中央ユーラシア地域の若手指導者育成	11,697,800
アゼルバイジャンにおける企業統治の強化：マレーシアの経験	4,794,140
日本と東アジアの安全保障協力	10,371,572
ベトナム・ASEAN経済予測リンケージの開発	5,418,594
北東アジア地域間協力の促進とモンゴルの役割／フェーズ	7,061,076
開発パラダイムの再検討：ASEAN諸国と中国の事例	11,077,285
ミャンマーとASEAN：信頼関係の深化に向けた対話／フェーズ	16,163,336
アフガニスタン地域情勢と日本外交への提言	5,707,800
アジア経済共同体の構築へ向けて	7,676,300
<b>4. 基金の基盤強化</b>	<b>26,337,124</b>
事業運営費	26,337,124

# 2003年度財務報告

収支計算書 (2003年4月1日より2004年3月31日まで)

(単位:千円)

	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
<b>収入の部</b>					
基本財産運用収入	818,254	721,626	808,221	709,232	666,719
基金運用収入	453,198	449,773	406,777	520,549	513,237
特定基金収入	0	2,500,000	2,500,000	1,500,000	2,000,000
雑収入	27,475	75,685	57,829	50,621	36,925
敷金保証金戻り収入	25,783	24,952	224,200	0	0
特定預金取崩収入	35,726	17,485	20,101	0	8,280
固定資産売却収入	2,760	0	0	0	0
前期繰越収支差額	792,711	804,939	918,536	941,431	852,197
<b>収入合計</b>	<b>2,155,907</b>	<b>4,594,460</b>	<b>4,935,664</b>	<b>3,721,833</b>	<b>4,077,358</b>
<b>支出の部</b>					
事業費	932,987	813,714	908,461	977,896	924,750
管理費	368,017	324,154	397,407	336,649	332,764
固定資産取得支出	0	0	63,803	0	3,000
敷金保証金支出	0	0	5,623	0	0
特定基金繰入支出	0	2,500,000	2,500,000	1,500,000	2,000,000
特定預金支出	37,646	38,056	118,939	55,091	22,905
雑支出	12,318	0	0	0	0
<b>支出合計</b>	<b>1,350,968</b>	<b>3,675,924</b>	<b>3,994,233</b>	<b>2,869,636</b>	<b>3,283,419</b>
次期繰越収支差額	804,939	918,536	941,431	852,197	793,939

正味財産増減計算書 (2003年4月1日より2004年3月31日まで)

(単位:千円)

	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
<b>増加の部</b>					
資産増加額	92,734	2,651,652	2,787,208	1,622,334	2,064,881
負債減少額	35,725	32,049	23,285	0	10,449
<b>増加額計</b>	<b>128,459</b>	<b>2,683,701</b>	<b>2,810,493</b>	<b>1,622,334</b>	<b>2,075,330</b>
<b>減少の部</b>					
資産減少額	129,063	62,675	415,383	164,921	113,463
負債増加額	28,182	25	22,161	13,005	16,074
<b>減少額計</b>	<b>157,245</b>	<b>62,700</b>	<b>437,544</b>	<b>177,926</b>	<b>129,537</b>
当期正味財産増加額	28,786*	2,621,001	2,372,949	1,444,408	1,945,793
前期繰越正味財産額	73,064,580	73,035,794	75,656,795	78,029,744	79,474,152
<b>期末正味財産合計額</b>	<b>73,035,794</b>	<b>75,656,795</b>	<b>78,029,744</b>	<b>79,474,152</b>	<b>81,419,945</b>

\* は当期正味財産減少額

## 貸借対照表 (2004年3月31日現在)

(単位:千円)

	2000年3月31日	2001年3月31日	2002年3月31日	2003年3月31日	2004年3月31日
<b>資産の部</b>					
流動資産	889,995	1,002,986	1,035,289	969,580	895,264
現預金	151,635	191,312	263,145	399,259	469,596
有価証券	723,427	793,698	757,541	562,466	417,091
その他	14,933	17,976	14,603	7,855	8,577
固定資産	72,392,250	74,867,631	77,216,560	78,763,208	80,772,884
基本財産	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000
特定基金	21,000,000	23,500,000	26,000,000	27,500,000	29,500,000
その他	1,392,250	1,367,631	1,216,560	1,263,208	1,272,884
資産合計	73,282,245	75,870,617	78,251,849	79,732,788	81,668,148
<b>負債の部</b>					
流動負債	85,056	84,450	93,858	117,384	101,325
固定負債	161,395	129,371	128,247	141,252	146,878
退職給与引当金	161,395	129,371	128,247	141,252	146,878
<b>正味財産の部</b>					
正味財産	73,035,794	75,656,796	78,029,744	79,474,152	81,419,945
うち基本金	(50,000,000)	(50,000,000)	(50,000,000)	(50,000,000)	(50,000,000)
うち基金	(21,000,000)	(23,500,000)	(26,000,000)	(27,500,000)	(29,500,000)
負債および正味財産合計	73,282,245	75,870,617	78,251,849	79,732,788	81,668,148

## 資産推移表 (2004年3月31日現在)

(単位:千円)

年度末	基本財産	特定基金	その他の資産	合計
1999年度	50,000,000	21,000,000	2,282,245	73,282,245
2000年度	50,000,000	23,500,000	2,370,617	75,870,617
2001年度	50,000,000	26,000,000	2,251,849	78,251,849
2002年度	50,000,000	27,500,000	2,232,788	79,732,788
2003年度	50,000,000	29,500,000	2,168,148	81,668,148



## 役員・評議員名簿 (2004年7月1日現在)

役員		
会長	田淵 節也	
理事長	入山 映	常勤
常務理事	今津 晃司	常勤(総務担当)
常務理事	関 晃典	常勤(事業担当)
理事	飯田 亮	セコム株式会社取締役最高顧問
理事	大河原良雄	財団法人世界平和研究所理事長
理事	梶田 功	全国モーターボート競走施行者協議会会長、箕面市長
理事	紀伊國献三	東京女子医科大学客員教授
理事	小林陽太郎	富士ゼロックス株式会社代表取締役会長
理事	首藤 堯	財団法人地方財務協会特別顧問
理事	住田 正二	東日本旅客鉄道株式会社相談役
理事	中川 幸次	財団法人世界平和研究所副会長
理事	水口 弘一	中小企業金融公庫総裁
理事	茂木友三郎	キックマン株式会社代表取締役社会長・CEO
理事	諸井 虔	太平洋セメント株式会社相談役
理事	山崎 正和	東亜大学学長
理事	渡辺 喜一	元大蔵省財務官
監事	宮地 真澄	社団法人全国モーターボート競走会連合会理事長
監事	吉村 貞彦	新日本監査法人常任理事・代表社員
評議員		
評議員	石川 六郎	鹿島建設株式会社代表取締役名誉会長
評議員	岡本 道雄	京都造形芸術大学名誉学長、京都大学名誉教授
評議員	蔭山 幸夫	社団法人全国モーターボート競走会連合会会長
評議員	河野 栄子	株式会社リクルート取締役会長兼取締役会議長
評議員	リチャード ダイク	ティーシーエスジャパン株式会社代表取締役
評議員	高橋 元	財団法人資本市場振興財団顧問
評議員	中地 洌	全国モーターボート競走施行者協議会理事長
評議員	畠山 襄	財団法人国際経済交流財団会長
評議員	浜田 広	株式会社リコー最高顧問
評議員	平岩 外四	東京電力株式会社顧問
評議員	広中和歌子	参議院議員
評議員	山地 進	株式会社日本航空名誉顧問
評議員	山本 正	財団法人日本国際交流センター理事長
評議員	吉村 作治	早稲田大学教授

# 職員名簿 (2004年7月1日現在)

## 総務部

部長 小関 悦男  
主任(役員秘書) 池田 直美

## [総務・人事担当]

主任 斉藤 静  
主任 目羅 桂太  
部員 鈴木 淑子

## 経理・財務室

室長 山田 恵一郎

## [経理・財務担当]

主任 池田 浩子  
室員 垣本由紀子

## [監査担当]

室員 石坂 鷹

## 事業部

参与 河野 善彦  
部長事務取扱[兼任] 関 晃典  
副部長[兼務] 窪田 新一  
アドバイザー 堀 武昭

## [情報・支援担当]

部員 坂田 美香  
部員 光永 展子

## [プロジェクト担当]

上席研究員 窪田 新一  
調査役(研究調査役) ラウ シンイー  
調査役(研究調査役) 柴田 友厚  
主任研究員 茶野 順子  
主任研究員 松長 昭  
主任研究員 李 燦雨  
主任研究員 南里 隆宏  
主任研究員 野村由布子  
研究員 小林 香織  
研究員 世古 将人  
研究員 石塚 哲也  
研究員 多田 恵理子  
リサーチ・アソシエイト[兼務] 福島 栄子  
主任 長谷川由利子  
部員 青木 葉子

## [広報室]

室長 野村由布子  
部員 杉山 亜矢

## 笹川太平洋島嶼国基金事業室

室長[兼務] 窪田 新一

## 笹川日中友好基金事業室

室長事務取扱[兼任] 関 晃典  
主任研究員 于 展  
主任研究員 染矢美恵子  
研究員 胡 一平

## 笹川中欧基金事業室

室長代行[兼務] 茶野 順子  
アドバイザー[兼務] 堀 武昭  
主任[兼務] 長谷川由利子

## 笹川汎アジア基金事業室

室長事務取扱[兼任] 関 晃典  
調査役[兼務] 窪田 新一  
調査役(研究調査役)[兼務]

ラウ シンイー  
主任研究員[兼務] 松長 昭  
主任研究員[兼務] 李 燦雨  
主任研究員[兼務] 南里 隆宏  
研究員[兼務] 小林 香織  
研究員[兼務] 世古 将人  
研究員[兼務] 石塚 哲也  
研究員[兼務] 多田 恵理子  
リサーチ・アソシエイト グエン ティ ハイ  
リサーチ・アソシエイト 福島 栄子  
室員[兼務] 青木 葉子

## 出向者

笹川アフリカ協会東京事務局  
宮本 正顕  
間遠登志郎  
伊藤 道夫  
笹川日仏財団東京事務局  
伊藤 朋子  
日本財団 望月美世子